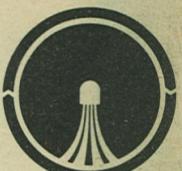


第17号



ほんきょうろ
本郷とは人類の本当の故郷（地上天国）
という意味です。従って、本郷とは
地上天国実現のための道路です。
(題字は文鮮明師)

本郷路

昭和61年(1986年)5月1日発行

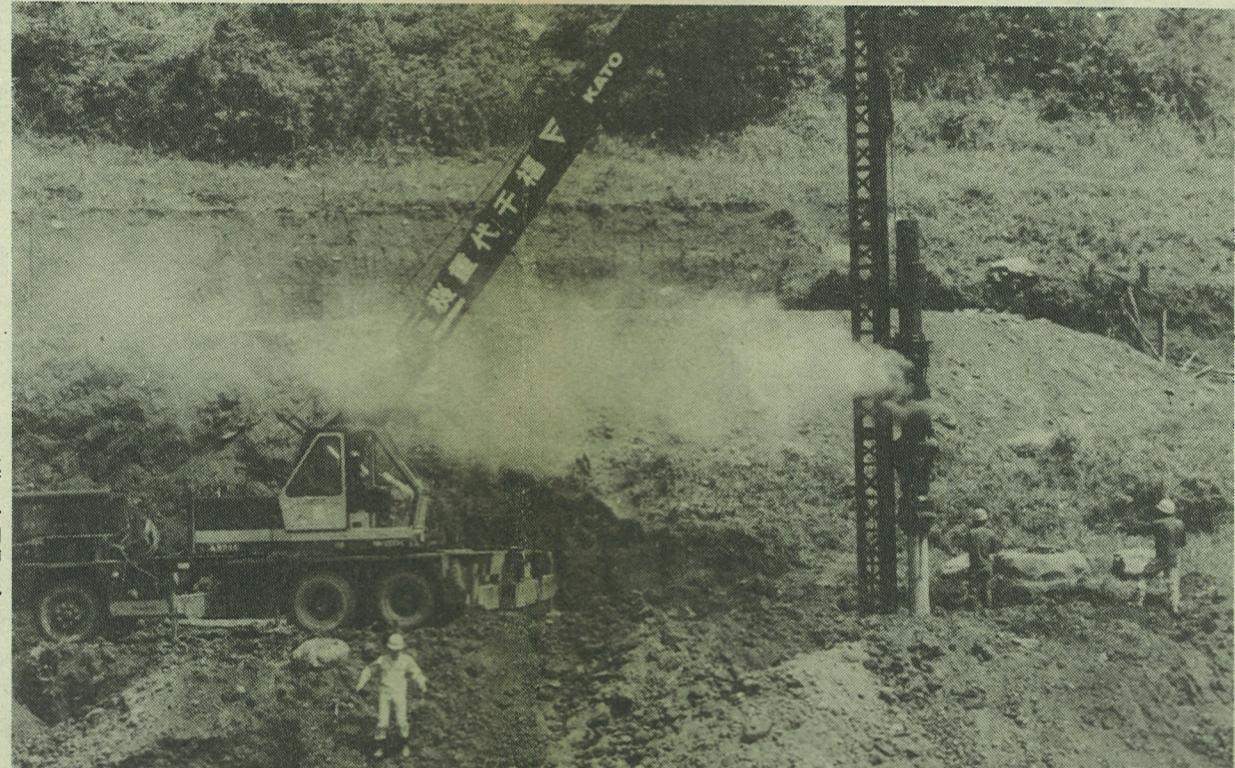
発行所 国際ハイウェイ建設事業団

東京都渋谷区道玄坂2-10-12

新大宗ビル3号館4F TEL 03(496)2893

THE INTERNATIONAL HIGHWAY CONSTRUCTION CORPORATION

日韓トンネル実現へ大きく前進



斜坑建設用地では、ディーゼルハンマーによる杭打ちが開始された



人類の平和と文化の交流、
経済の発展をはかるという理
念のもとつく国際ハイウェイ
構想の一環として、日韓トン
ネルの建設は、われわれの未
來を創る一大事業として、広
く多くの方々の賛同を得てお
ります。

世紀の巨大事業
早期建設を期待

前宇都宮大学学長

山田伴次郎

賛同者メッセージ

今回の基礎杭打設によって、
坑口設備の建設工事はさらに急
ピッチに進められ、本格的な掘
削工事も目前となる。事業団唐
津事務所では今後、変電設備の
整備や岩盤に達するまで坑口と
斜坑基地の全景(スカイホープ号より撮影)



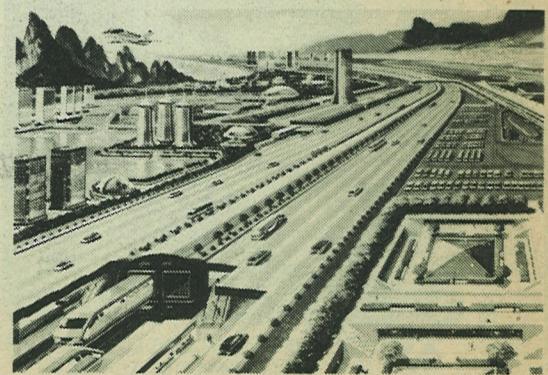
斜坑建設用地では、ディーゼルハンマーによる杭打ちが開始された

八三年五月に設立され、各
の権威の方々による専門別
の委員会が組織されました。

（社）
トランジット
（国際ハイウェイプロジェクト
トランジット集団より抜
粧）

本格的な活動の季節到来だ。
斜坑基地では杭打ち工事が始
まつた。人類の夢実現へ向けて、
これまで克服されてきた困難な問題
を克服して、これを克服され、この
世紀の大事業の完成の日の早
からんことを心から願うもの
であります。

平和の架け橋・国際ハイウェイプロジェクト



(ご案内)

(ビデオ)

- 「国際ハイウェイ」I (23分)【日、英語】
- 「道」国際ハイウェイ・プロジェクト (30分)【日、英語】
- 「本郷路」I (11分)【日、英語】
- 「本郷路」II (23分)【日、英語】

(16ミリ)

- 「道」国際ハイウェイ・プロジェクト (30分)

(パンフレット)

- 「国際ハイウェイ・プロジェクト」(A4判、12頁 カラー)
- 「国際ハイウェイ基本構想」(A4判変型、40頁)
- 「INTERNATIONAL HIGHWAY PROJECT」(B5判、17頁)【英語】

(機関紙)

- 「本郷路」(タブロイド判4頁)

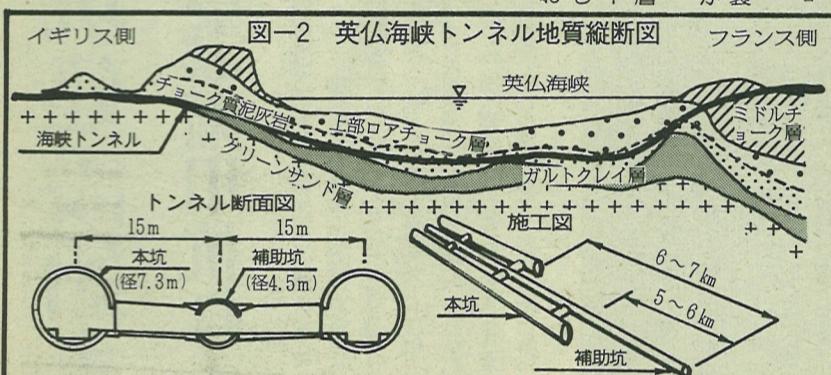
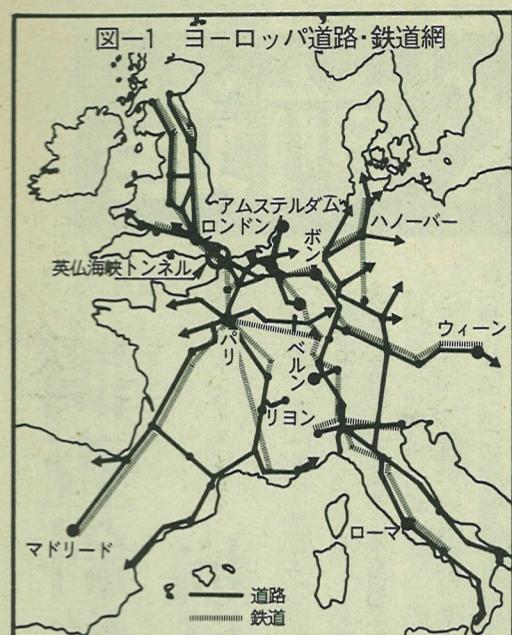
●お問い合わせ

TEL 03-496-2893

〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-12
新大宗ビル3号館4F
TEL 03-496-2893国際ハイウェイ建設事業団
THE INTERNATIONAL HIGHWAY CONSTRUCTION CORPORATION

海底トンネル国際会議 研究論文

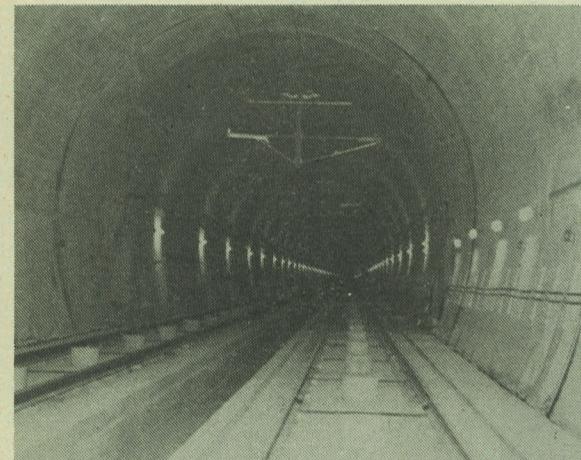
人類の未来へ貢献を



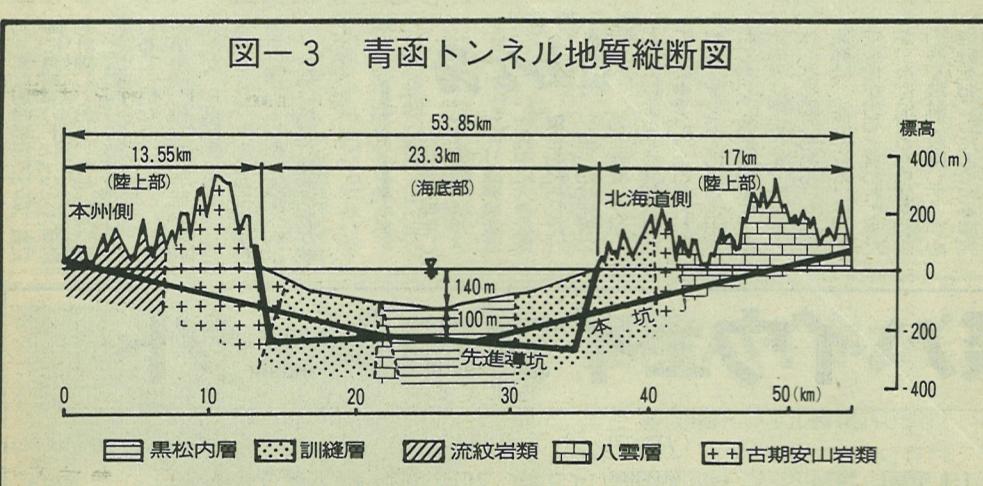
政治・経済事情によってまたも
やむを得なくなった。
しかし一九八五年、全工事を
民間資金による事で英仏両政府
は合意に達し、英仏海峡連絡
路の計画案が公表された。その
結果、①橋梁で海峡を結ぶユーチ
ラブリッジ案、②橋梁とトンネ
ルで結ぶヨーロピアン・ターミナル
案、③鉄道・道路共用のトンネルを掘る
チャネルエクスプレス案、④鉄道
の単線トンネル二本と四・五本
の補助坑からなる案の四案が提出され、
今年一月、CTG案の採用が英仏両
政府によって決定された。

建設資金

建設に必要な資金について
は、民間で全額調達可能である。
インフレ率七%、利子一%と
した場合の総コストは五四・二
億円。その内訳は、トンネルと
駅の建設に二一・〇四億円、列
車二・二七億円、オーナーコス
ト三・六九億円、インフレレシ
ヨン八・九六億円、建設期間中
の利子八・二四億円、予備費十
億円である。銀行借入れ三四・二億円、
スタンドバイ借入れ十億円の計
五四・二億円である。銀行債務
の返済は、開業後長期債券への
振替等によって、二〇〇〇年には完了する予定である。



青函トンネル



設備と資金問題

青函トンネルは、とうあす
在来線として開業する予定であ
るが、将来は新幹線が通る計画
であり、軌道スラブや線路は両
方に対応できるように三線軌道
となっている。

また超長大トンネルとして、
列車火災等に対処する各種防災
設備も設けている。その中で最
も重要なものは、定点と称する
場所で、トンネル内に一万所設
けられている。ここでは火災列
車からの乗客の避難・誘導や消
化活動を、地上と同じように行
うことができる。これによつて
防災面でのトンネル実質延長は
二十三キロとなり、既存の鉄道
トンネルとほぼ同等となる。

青函トンネルの建設に要した
費用は、在来線への取付部を含
めると六千八百九十億円であ
る。その中で約八〇%が有償資
金であり、建設期間中の利子を
加えると、償還すべき額は一兆
円を超えることになる。これを
トンネル利用者または国鉄のみ
に負担させることは無理であ
り、その処置については現在検
討中である。

八六年三月、「日本トンネル技術協会の主催で開催された「海底
トンネル国際会議」には、二十二カ国、約三百名が参加し、連日熱
い討議が展開された。会議では、国内外から十七の研究論文が発表
されたが、各国の第一線のトンネル技術者が一堂に会して、ハイペ
ルな質疑応答が交わされた。特に昨年三月、青函トンネルが貫通し、
まだ今年にはじめて英仏海峡トンネルの建設が本決まりとなっている
だけに、会場は近年にない盛り上がりを見た。ここでは、今回発表
された論文の中からいくつか取り上げて、その概要を紹介していく。

英仏海峡トンネル

トンネル計画概要

英仏海峡を渡る輸送量は毎年
増えており、フェリーによる輸

送も将来への対応が急がれてい
る現状である。七年から八三年
までの伸び率は、旅客で年七・三
%、貨物で四・五%であり、今
後十年間では旅客で三・九%、
貨物では三・三%の伸びが予想
されている。トンネルが完成す
る年には、英仏海峡トンネル研究会
が発足して地質調査が行われた。
そして七一年から七四年にかけ
て再度取付坑道が掘られたが、
政治・経済事情によってまたも
やむ止となつた。

地質構造

英仏海峡の地質構造は、イギ
リス側でゆるい褶曲がいくつか
見られるが、フランス側ではも
っと褶曲入り乱れている。ル
ートに沿って上方から、ミドル
チョーク層・ロアチョーク層・
ガルトクレイ層が分布してお
り、ミドルチョークとロアチョー
クの上部は、比較的脆く亀裂
の多い白堊層か
ら出来ている。

施工

英仏海峡トンネルは、不
透水であるが弱く不均質で塑性
的性状を示す。そのためトンネ
ル掘削は理想的と考えられ
るルートは可能な限りチョー
ク層に沿って設置している。

ガルトクレイ層は、不
透水性岩中に設置している。

▲英国ドーバー城より英仏海峡を望む

特集

二本のトンネル掘削 防災設備への配慮も

青函トンネルは、一九四五年
から調査が開始された。そして

工事の概要

掘削は、英仏各三カ所の計四

カ所から十一台のトンネル掘削

機で計画されている。補助坑で

は、先進ボーリングによって前

方の地質を確認し、必要な時に

は急結性セメントグラウトで地

盤処理を行う。また覆土はプレ
キットコンクリートで行われ
る。換気は通常、補助坑から
本坑へと送り込まれるが、非常
時には、両岸の立坑から送排気
が行われることになる。

建設資金

建設に必要な資金について
は、民間で全額調達可能である。

インフレ率七%、利子一%と
した場合の総コストは五四・二
億円。その内訳は、トンネルと
駅の建設に二一・〇四億円、列
車二・二七億円、オーナーコス
ト三・六九億円、インフレレシ
ヨン八・九六億円、建設期間中
の利子八・二四億円、予備費十
億円である。

資金構成をみると、資本金十
億円、銀行借入れ三四・二億円、
スタンドバイ借入れ十億円の計
五四・二億円である。銀行債務
の返済は、開業後長期債券への
振替等によって、二〇〇〇年には完

成する予定である。

しかし海底部は水深五十メ
トルと呼ばれる列車が走り、人
間だけではなく自動車の乗り入れ
も可能になっている。総工費は
二十七億円、開業は一九九三年
である。

地質構造

海底部地質構造の概略把握など
を手始めに逐次行われていっ
た。その後、陸上ボーリング、
以上の区間が八〇%以上を占める
ドレッシング、沈潜式試験機お
よび鉄筒式ボーリングによる試
料採取、潜水艇による海底観察、
音波探査、磁気探査などにより、
詳細な海底地質図の作成に努力
が払われ、その結果、以下の事
が判明した。

青函トンネルは、一九四五年
から調査が開始された。そして

工事の概要

掘削は、英仏各三カ所の計四

カ所から十一台のトンネル掘削

機で計画されている。補助坑で

は、先進ボーリングによって前

方の地質を確認し、必要な時に

は急結性セメントグラウトで地

盤処理を行う。また覆土はプレ
キットコンクリートで行われ
る。換気は通常、補助坑から
本坑へと送り込まれるが、非常
時には、両岸の立坑から送排気
が行われることになる。

建設資金

建設に必要な資金について
は、民間で全額調達可能である。

インフレ率七%、利子一%と
した場合の総コストは五四・二
億円。その内訳は、トンネルと
駅の建設に二一・〇四億円、列
車二・二七億円、オーナーコス
ト三・六九億円、インフレレシ
ヨン八・九六億円、建設期間中
の利子八・二四億円、予備費十
億円である。

資金構成をみると、資本金十
億円、銀行借入れ三四・二億円、
スタンドバイ借入れ十億円の計
五四・二億円である。銀行債務
の返済は、開業後長期債券への
振替等によって、二〇〇〇年には完

成する予定である。

しかし海底部は水深五十メ
トルと呼ばれる列車が走り、人
間だけではなく自動車の乗り入れ
も可能になっている。総工費は
二十七億円、開業は一九九三年
である。

地質構造

海底部地質構造の概略把握など
を手始めに逐次行われていっ
た。その後、陸上ボーリング、
以上の区間が八〇%以上を占める
ドレッシング、沈潜式試験機お
よび鉄筒式ボーリングによる試
料採取、潜水艇による海底観察、
音波探査、磁気探査などにより、
詳細な海底地質図の作成に努力
が払われ、その結果、以下の事
が判明した。

青函トンネルは、一九四五年
から調査が開始された。そして

工事の概要

掘削は、英仏各三カ所の計四

カ所から十一台のトンネル掘削

機で計画されている。補助坑で

は、先進ボーリングによって前

方の地質を確認し、必要な時に

は急結性セメントグラウトで地

盤処理を行う。また覆土はプレ
キットコンクリートで行われ
る。換気は通常、補助坑から
本坑へと送り込まれるが、非常
時には、両岸の立坑から送排気
が行われることになる。

建設資金

建設に必要な資金について
は、民間で全額調達可能である。

インフレ率七%、利子一%と
した場合の総コストは五四・二
億円。その内訳は、トンネルと
駅の建設に二一・〇四億円、列
車二・二七億円、オーナーコス
ト三・六九億円、インフレレシ
ヨン八・九六億円、建設期間中
の利子八・二四億円、予備費十
億円である。

資金構成をみると、資本金十
億円、銀行借入れ三四・二億円、
スタンドバイ借入れ十億円の計
五四・二億円である。銀行債務
の返済は、開業後長期債券への
振替等によって、二〇〇〇年には完

成する予定である。

しかし海底部は水深五十メ
トルと呼ばれる列車が走り、人
間だけではなく自動車の乗り入れ
も可能になっている。総工費は
二十七億円、開業は一九九三年
である。

地質構造

海底部地質構造の概略把握など
を手始めに逐次行われていっ
た。その後、陸上ボーリング、
以上の区間が八〇%以上を占める
ドレッシング、沈潜式試験機お
よび鉄筒式ボーリングによる試
料採取、潜水艇による海底観察、
音波探査、磁気探査などにより、
詳細な海底地質図の作成に努力
が払われ、その結果、以下の事
が判明した。

青函トンネルは、一九四五年
から調査が開始された。そして

工事の概要

掘削は、英仏各三カ所の計四

カ所から十一台のトンネル掘削

機で計画されている。補助坑で

は、先進ボーリングによって前

方の地質を確認し、必要な時に

は急結性セメントグラウトで地

盤処理を行う。また覆土はプレ
キットコンクリートで行われ
る。換気は通常、補助坑から
本坑へと送り込まれるが、非常
時には、両岸の立坑から送排気
が行われることになる。

建設資金

建設に必要な資金について
は、民間で全額調達可能である。

インフレ率七%、利子一%と
した場合の総コストは五四・二
億円。その内訳は、トンネルと
駅の建設に二一・〇四億円、列
車二・二七億円、オーナーコス
ト三・六九億円、インフレレシ
ヨン八・九六億円、建設期間中
の利子八・二四億円、予備費十
億円である。

資金構成をみると、資本金十
億円、銀行借入れ三四・二億円、
スタンドバイ借入れ十億円の計
五四・二億円である。銀行債務
の返済は、開業後長期債券への
振替等によって、二〇〇〇年には完

成する予定である。

しかし海底部は水深五十メ
トルと呼ばれる列車が走り、人
間だけではなく自動車の乗り入れ
も可能になっている。総工費は
二十七億円、開業は一九九三年
である。

地質構造

海底部地質構造の概略把握など
を手始めに逐次行われていっ
た。その後、陸上ボーリング、
以上の区間が八〇%以上を占める
ドレッシング、沈潜式試験機お
よび鉄筒式ボーリングによる試
料採取、潜水艇による海底観察、
音波探査、磁気探査などにより、
詳細な海底地質図の作成に努力
が払われ、その結果、以下の事
が判明した。

青函トンネルは、一九四五年
から調査が開始された。そして

工事の概要

掘削は、英仏各三カ所の計四

カ所から十一台のトンネル掘削

機で計画されている。補助坑で

は、先進ボーリングによって前

方の地質を確認し、必要な時に

は急結性セメントグラウトで地

